



# 静岡商工会議所女性会

## ～新会員募集～

【問合せ先】  
静岡商工会議所女性会事務局  
担当 清水事務所 望月紀之子  
電話 054-353-3401

本年4月の静岡・清水両商工会議所の合併に伴い、女性会も合併し、静岡商工会議所女性会として新たにスタートしました。会員相互の融和と協力のもと、静岡・清水の地域性を活かしながら、女性ならではの視点で、地域経済の発展と社会福祉等の向上のために事業活動を行っています。

### ●甲府商工会議所女性会との交流会

9月22日(水)に甲府商工会議所女性会が来静し、交流会を開催しました。中部横断自動車道の建設促進活動をきっかけに旧清水で始まった交流会は、今回で13回目を迎え、合併後はじめての顔合わせとなり、甲府女性会からメンバー12名、当女性会からはメンバー41名が出席しました。

当所の赤堀専務理事と松岡会長からの歓迎挨拶に続いて、甲府商工会議所の北井所長と甲府商工会議所女性会の伊藤会長より訪問挨拶があり、両女性会の事業活動報告や意見交換を行いました。

意見交換会では、県連設立の経緯やグリーンカーテン設置の効果、女性会ブランドへの取り組み、フリーマーケット出店における収益金用途など、多岐にわたり意見が交わされ、今後の事業活動に活かせる有意義なものとなりました。

視察会では、静岡市が「ホビーのまち静岡」を全国に発信していることから、プラモデル産業についての理解を深めようと、模型のトップブランドメー

カーである株式会社タミヤ本社の企業視察と「静岡ホビーフェア」の見学を実施しました。

(株)タミヤ 代表取締役会長 田宮俊作様より、家業を引き継がれた時の経緯や海外拠点の進出、そして自分でものを作る楽しさなどのお話を伺い、プラモデルへのあつい情熱が伝わりました。また、工場内の設計室や歴史館なども見せて頂き、女性になじみの薄かったプラモデル産業のすばらしさを認識することができました。

今後も、静岡・甲府両地域の経済・産業・文化・歴史を通じ、両女性会の交流を深めてまいります。



### ●地域貢献事業

7月3日、4日の2日間にわたり、清水地域の夏の風物詩「清水七夕まつり」に参加しました。

清水駅前銀座商店街の空き店舗を会場として、祭り期間のみ出現する七夕神社の運営を当女性会のメンバーが主体となって行いました。

この七夕神社には、祝詞を捧げた本物の神棚が設置され、一般客への短冊の無料配布やおみくじ販売を行い、多くの来場者で賑わいました。

7月9日には、女性会のメンバーと清水七夕まつり実行委員長が、清水区小芝町にある小芝神社・満願成就を祈り短冊二万二千枚を奉納し、実りある七夕まつりの参加となりました。

来年度は新たな企画を加え、清水七夕まつりを盛り上げていく予定です。



### ●全国商工会議所女性会連合会 宮崎全国大会 参加報告

10月15日～16日、第42回全国商工会議所女性会連合会宮崎全国大会が、宮崎県宮崎市で開催され、当所女性会からメンバー14名が出席しました。

宮崎県は口蹄疫問題で大きな被害を受け、地域経済の疲弊も心配されており、復興に向け頑張っており、大会では、女性企業家大賞の授与式や、各地女性会の活動における表彰式が行われました。当女性会の監事である長谷川令子さん(旧静岡商工会議所女性会会長(株)長谷川電機)が、会長就任時に、関東商工会議所女性会連合会総会「静岡大会」の開催にあたり尽力されたことなどから、特別功労者として表彰されました。

また、宮崎県における口蹄疫被害に対する義援金募金の贈呈が行われたほか、来年度開催地である浜松市が紹介され、主管の浜松商工会議所女性会が中心となり、静岡県内女性会が丸となって浜松大会への参加を呼びかけました。

宮崎県の方々が一日も早く元気になっていただけるよう、女性会は応援しています。

